



▲家具補修に挑戦

2月11日～14日の間、リサイクルプラザで家具類補修教室が開催されました。市民が不用になった家具類を、シルバー人材センターの方々の指導を受けて補修し、再生させる体験で、取材した13日は、たんすとテーブルの補修に取り組んでいました。 【吉江 旭】



▲市サッカー協会フェスティバル

2月16日、スポーツセンターで市サッカー協会がフェスティバルを開催しました。少年・中学・社会人・シニアチームが集い、各年代別に大会の決勝戦を行いました。スタンドでは家族や関係者が、寒さを吹き飛ばすような応援を送っていました。 【高橋 元】



署名記事は広報まちかど特派員から



▲心温まる街角

深谷中には9年程前から1人で、通学中の児童を見守るボランティアをしている方がいます。その方は「子どもやまちの安全のために、一緒にやってくれる方がいるとありがたい」と話します。2月下旬の朝も、子どもたちに笑顔で声を掛けていました。4月からの新1年生も安心ですね。“街角の見守り人”に感謝です。 【馬場 正勝】



▲深谷大上ふれあいの家の火曜喫茶

2月17日、恒例の火曜喫茶が深谷大上ふれあいの家で行われました。「四国88札所観音霊場巡礼展」と題し、綱島好夫さん(大上)が自身の遍路体験を参加者に話し、巡礼用品や写真などを展示していました。参加した皆さんは、体験談を聞きながら楽しそうに懇談していました。 【大滝 隆司】



▲月に一度の歌声喫茶

地域の憩いの場を目指している綾西バザール内の「花いちもんめ」では、月に一度、歌声喫茶を催しています。2月26日に訪ねた時も会場はすでに満員。ハーモニカの伴奏に誘われて、みんなで懐かしい曲を歌って昔を思い、盛り上がり、地域の交流を深めていました。 【段木 武】

▼子育てサロンのひなまつり

2月、子育てサロンのひなまつりで、子どもたちは、自由遊びや手遊びなどを楽しんだ後、折り紙で表情豊かなかわいいおひなさまを作りました。 【福島 順一】



16日、中央公民館で開催したあひるくらぶの「ひなまつり」に、50人以上の親子が参加しました。



26日、早園地区センターで開催したひよこサロンの「楽しいひなまつり」に、20人の親子が参加しました。



交通安全を願いカーブミラーを点検

3月7日、綾瀬ライオンズクラブ(笠間功会長)が、市内のカーブミラーを点検しました。点検奉仕は、少しでも交通安全の役に立てばという思いで昭和59年から毎年実施され、点検結果を基に市がミラーの建て替えや補修などを行っています。

ミラーの破損などを見つけたら、道路課へ連絡してください。

☎同課☎70・5628。

グルメ出店者募集 新たに「光・食・文化の祭典」を開催

70・5701 ☎SU1440 ☎ city.ayase.kanagawa.jp

◆申し込み方法 同祭典実行委員会事務局(商工振興課内)にある申込書(市ホームページからダウンロード)に記入し、4月1日～14日 同事務局へ直接。

催しの際に出店時間など、実行委員会の指示に従う▼募集枠 20店舗程度(抽選。市内店舗の出店を優先する場合あり)。

◆募集内容 ▼条件 同祭典の目的に賛同し、祭りを共に盛り上げてくれる飲食店で、次の条件を全て満たしている方①同祭典の目的に沿った出店内容である②飲食物の販売である③政治・宗教的な意味合いのない④その他、同祭典の開催に際し出店時間など、実行委員会の指示に従う

5月30日(土)15時～20時、光綾公園野球場で開催する新たな観光イベント「光・食・文化の祭典」(AYASE Base side Festival)のグルメ出店者を募集します。同祭典は、本市が持つ特性を観光資源として、市外からも多くの来訪者を獲得することが目的です。主な内容は手作りプロジェクト、マッピング、グルメ出店、ステージパフォーマンスなどです。